

CODAの著作権侵害対応と 正規流通促進への取組



一般社団法人コンテンツ海外流通促進機
(CODA)

2024年2月

日本コンテンツを巡る環境 ①

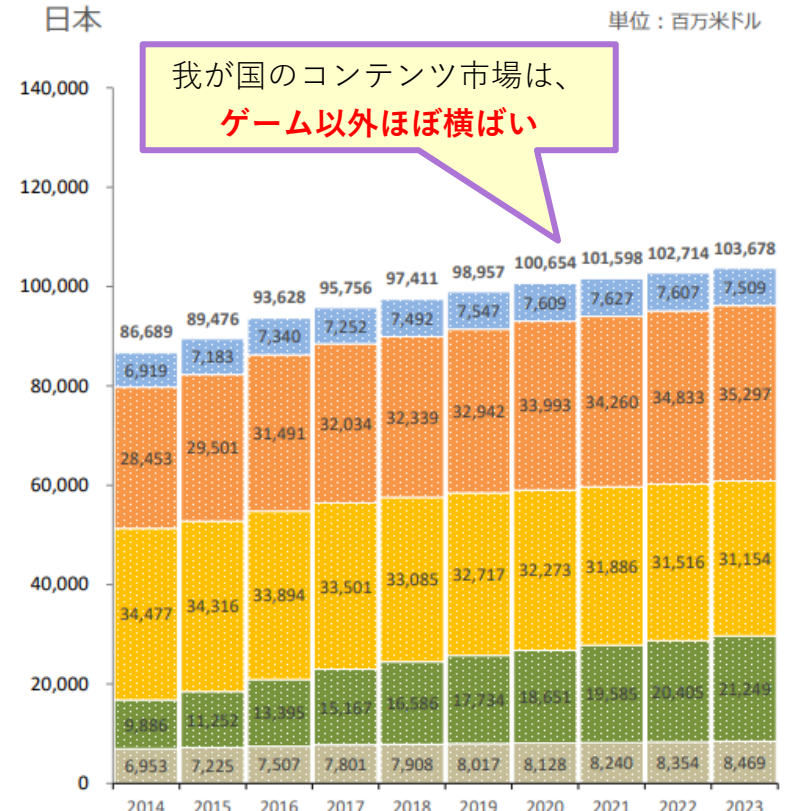
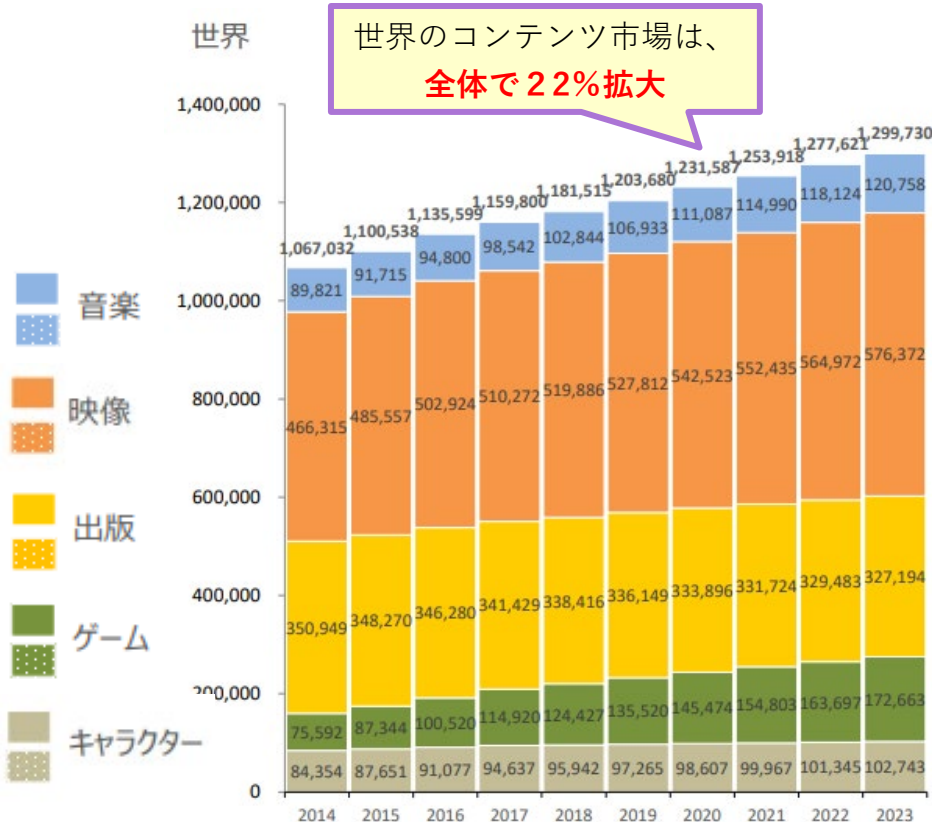
～日本コンテンツビジネスの現状～

(1) コンテンツ市場の今後の見通し → 海外市場の開拓・獲得へ

2014～2018年実績、2019～2023年予測

【世界のコンテンツ市場（日本を除く）】

【我が国のコンテンツ市場】



日本コンテンツを巡る環境 ②

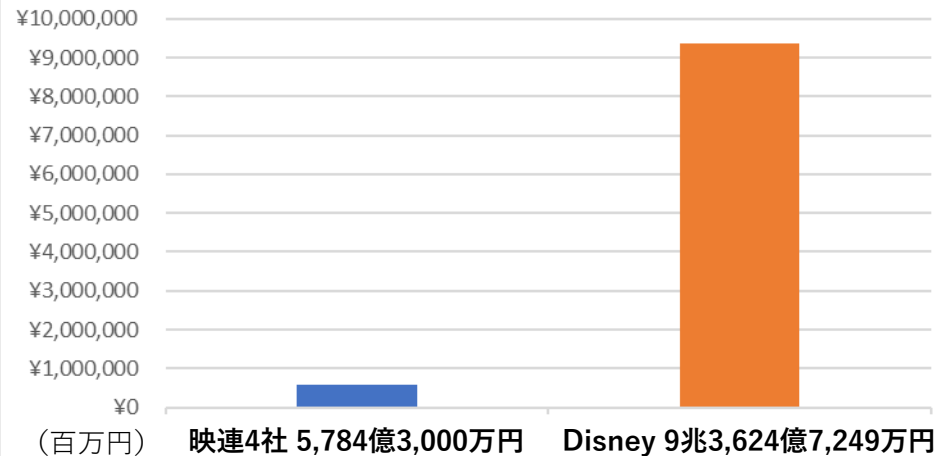
～海外における海賊版対策～

日本のコンテンツ企業は、海外の権利行使に対する予算措置を講じるまでの海外売り上げに達していない。

主要大手IPホルダーと海外メジャープレイヤーの売上の比較

- MPAAメンバー6社の年会費は、合計5,000万ドル
- 海外メジャーは、自国以外の海外市場が大きな収入源

コンテンツ売上比較（映連4社 VS. Disney）



※Disneyのコンテンツ売上は、映連4社（東映、東宝、松竹、KADOKAWA）合計売上の約16倍（2021年）

➤ **共同エンフォースメントの必要性**

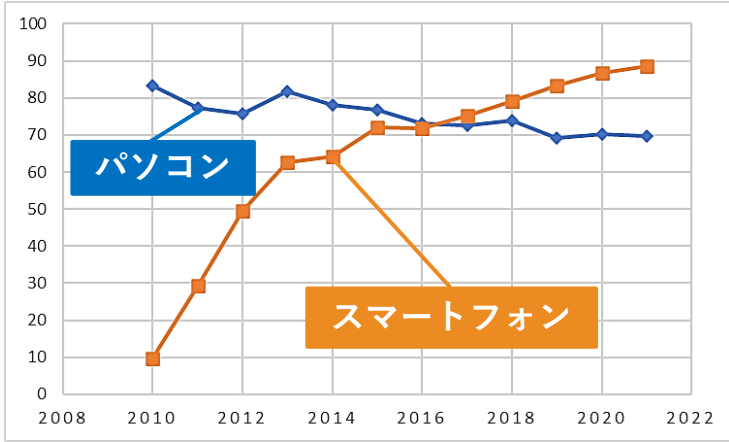
日本コンテンツを巡る環境 ③

～オンライン環境の整備～

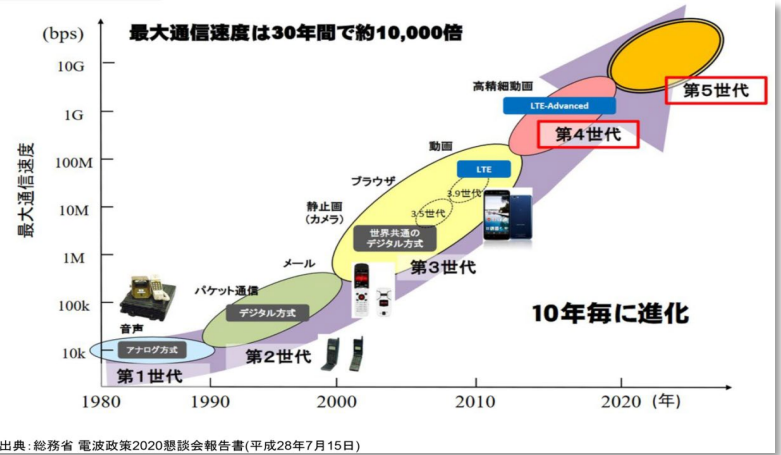
(2) オンライン環境の変化 → **コンテンツはオンライン環境に脆弱**
 ～オンライン環境が進化すればするほど、被害は拡大～

①流通チャネルの変化→パーソナル化、低年齢化

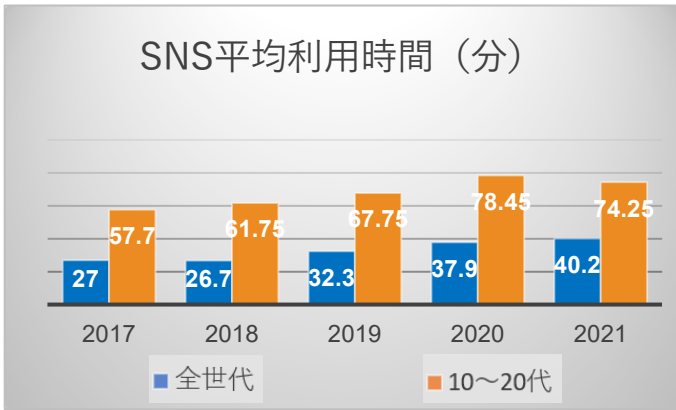
③通信システムの変化



情報通信機器の保有状況 (世帯)



②SNSの普及→利用時間の増加



DVD1枚のダウンロード	第2世代	第3世代	第3.5世代	第3.9世代	第4世代	第5世代
	43～44日	27～30時間	45分～1時間	4～5分	30～40秒	ハイビジョン画質の2時間映画が1.5秒

※①～③は世界的にも同様の潮流

①、②総務省「令和4年情報通信白書」
 ③国立研究開発法人情報通信研究機構
 平成30年6月29日「NICTオープンハウス研究者講演資料」より
<https://www.nict.go.jp/open-house2018/ide9n200000034kv-att/Lecture-document1.pdf>

- ①超高速
- ②大容量
- ③超低遅延
- ④多数同時接続

日本コンテンツを巡る環境 ④

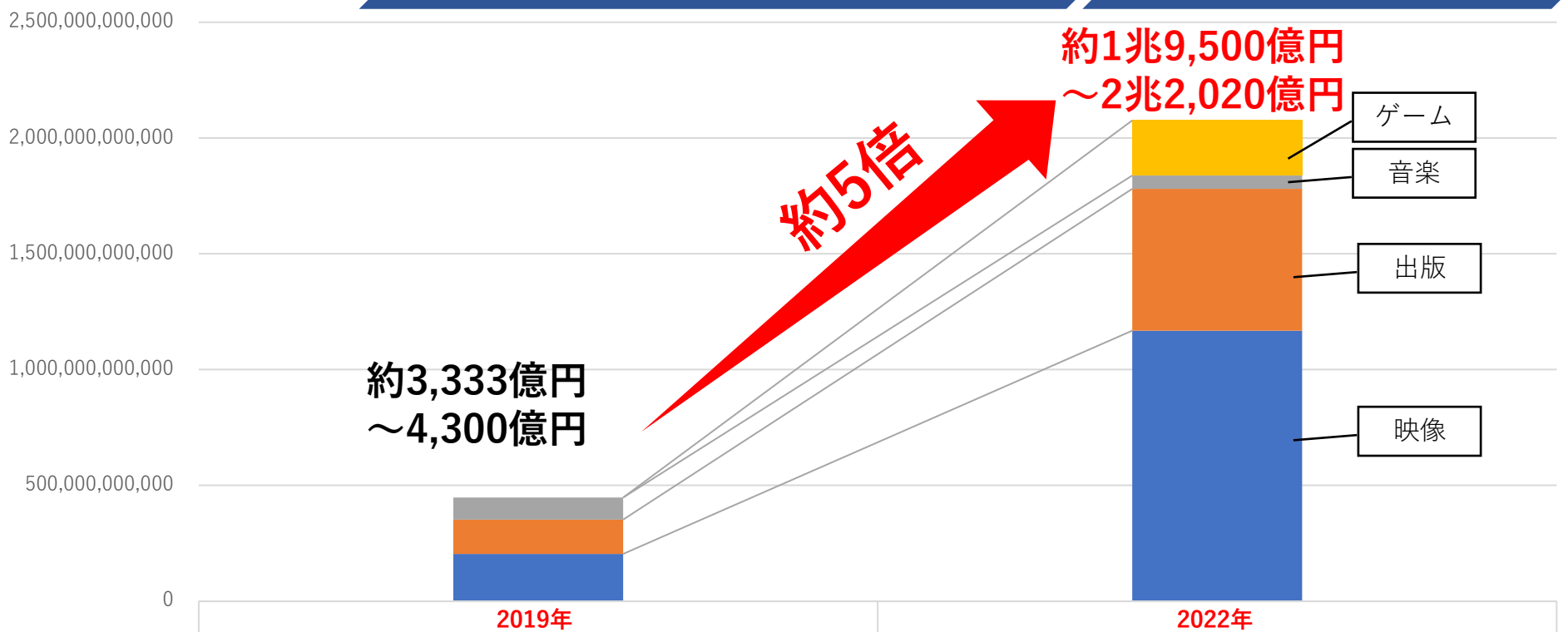
～日本コンテンツの海賊版(オンライン) 被害額の推計～

①世界5地域（北米、中南米、欧州、アジア太平洋、中東・アフリカ）別でコンテンツ市場規模と成長率の算出・推計

②日本、米国、フランス、中国、ブラジル、ベトナムに対する消費者アンケート

③ ②の結果（コンテンツ単価、無料でなくても購入していた割合等）に基づき被害額算出

④各ジャンルの有識者にヒアリングを行い、妥当性を検証



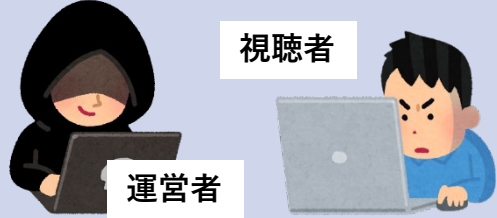

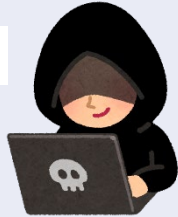
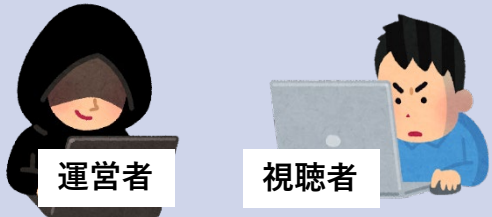


■ ゲーム	0	1,203億円～3,551億円
■ 音楽	1,552億円～359億円	224億円～922億円
■ 出版	1,407億円～1,552億円	3,952億円～8,311億円
■ 映像	1,545億円～2,533億円	9,065億円～1兆4,297億円

日本コンテンツを巡る環境 ⑤

～複雑かつグローバル化する海賊版サイト対策～

格好のターゲットとなりつつある日本コンテンツ

移行ではなく、併存している

海賊版サイト対策	日本	海外
対策1.0 【日本】リーチサイト、ファスト映画等	 <p>視聴者</p> <p>運営者</p>	
対策2.0 【中国】MioMio、漫画BANK、B9GOOD 【ベトナム】出版海賊版サイト 【ブラジル】Anitube	 <p>視聴者</p>	 <p>運営者</p>
対策3.0 【中南米】アニメ海賊版サイト		 <p>運営者</p> <p>視聴者</p>
対策4.0 ISD（不正ストリーミング視聴機器）、トレントサイト	 <p>発信者</p>	 <p>視聴者</p> <p>視聴者</p>

CODAについて 1

- 名称：
一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構
(Content Overseas Distribution Association 略称：CODA)
<https://coda-cj.jp/>
- 目的：
音楽、映画、アニメ、放送番組、ゲーム、出版など日本コンテンツ産業の海外展開を促進すること、並びにコンテンツ産業が一致協力し、共同で海外における海賊版対策を講じることを目的とする。
⇒費用対効果や国際共助など民間一丸となる必要がある海賊版対策に特化
- 沿革：
2002年8月 経済産業省・文化庁の呼びかけにより任意団体として設立
2009年4月 一般社団法人格取得
2022年1月 北京事務所NGO法人格取得

侵害対策 1

～共同エンフォースメント・CJマーク事業～

CJマーク <https://coda-cj.jp/activity/cj/>

日本コンテンツのパッケージや映像内に付するマーク。
CODAの団体商標として登録されている国・地域では、海賊版に対してCODAの商標権を行使することで一括訴追することが可能。

出願分類

- 9類 CD、DVD、ブルーレイ、ゲームソフト
- 16類 出版物
- 28類 玩具
- 41類 インターネットによる電子出版物・映像・画像等の提供



登録国・地域

日本、米国、欧州、台湾、香港、中国、韓国

実績

2008年2月20日に初の侵害対応を香港で実施。以降、毎年継続的に侵害対策を実施。

侵害対策 2

～共同エンフォースメント～

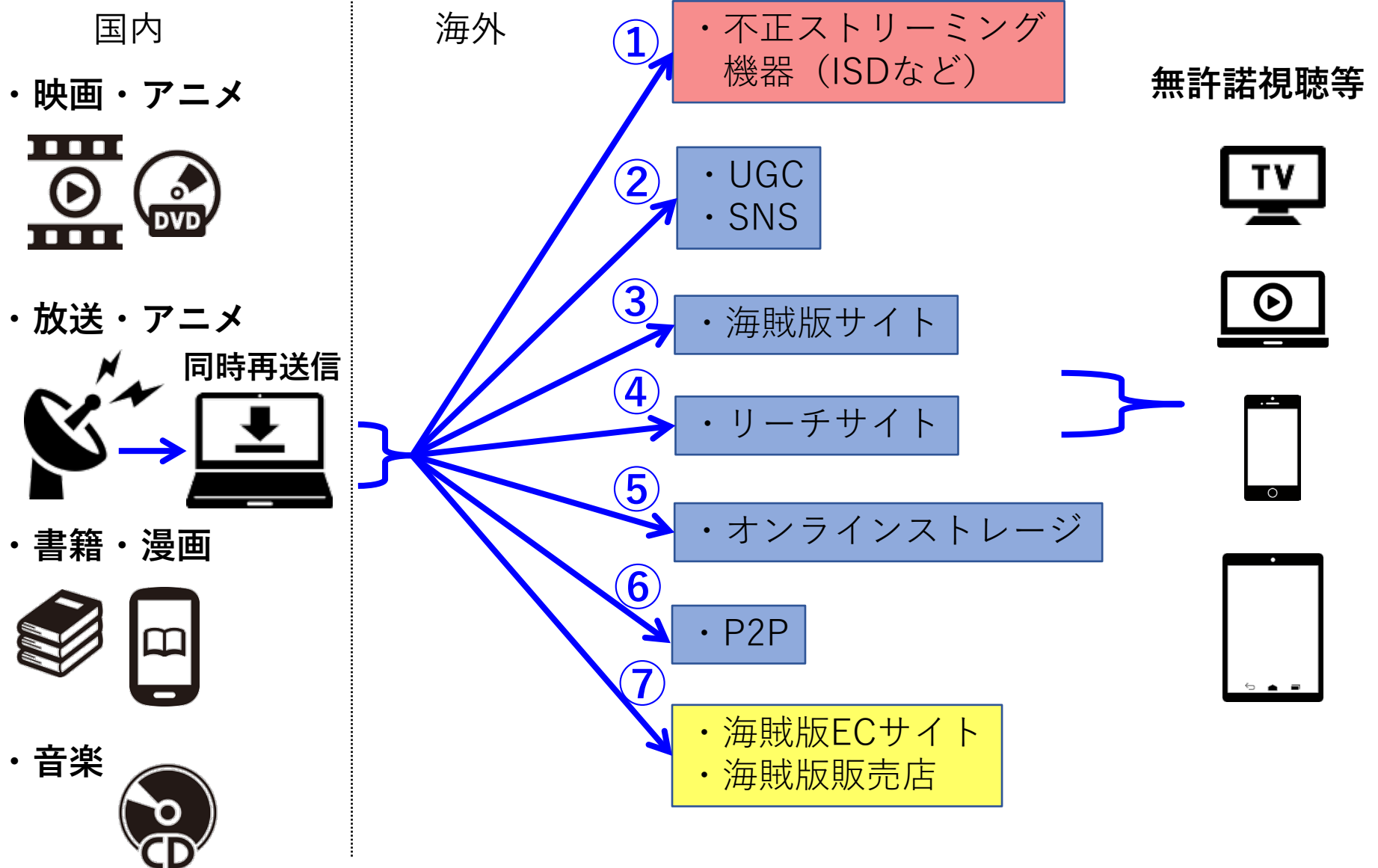
CODA の共同エンフォースメント（権利行使）活動は、2005年よりモーション・ピクチャー・アソシエーション（MPA）の全面的な協力を得て実施しており、MPA の調査において日本コンテンツの海賊版が発見された場合は、CODA との共同の取締りが実施される仕組みとなっている。



累計実績（2005年1月～2023年3月）

	中国	香港	台湾	合計
取締件数	13,820件	1,318件	2,215件	17,353件
逮捕者	304名	1,275名	2,233名	3,812名
データファイル	0個	210個	15,949個	16,159個
押収物数（件）	4,395,508枚	1,615,895枚	981,064件	6,992,467件

コンテンツのオンライン侵害態様



違法配信の現状

海賊版サイトは広告で収益を得ている

UGCサイトによる被害

ユーザー投稿型サイト。最新の日本コンテンツが毎日アップロードされる。アップロードされた動画のURLはすぐにリーチサイトにリンクが設置される。



リーチサイトによる被害

アニメ・映画などの無料コンテンツをまとめたサイト。これにより動画自体にキーワードがついてなくても利用者は違法動画にたどり着ける。



アプリによる被害

アニメ・映画・音楽などの無料コンテンツをまとめたアプリ。これにより動画自体にキーワードがついてなくても利用者は違法動画にたどり着ける。



違法配信の現状 ②

人気ランキング

週間 半年間 年間

-  **24100028018**
全員 15359 +11 1 ★★★★★
by FC2USER160120CHU
-  **2016/01/24 委員会NP**
全員 10209 +8 1 ★★★★★
by マサヘトウ
-  **24105528018**
全員 9393 +8 1 ★★★★★
by FC2USER160120CHU
-  **24095428016**
全員 10006 +5 1 ★★★★★
by FC2USER160120CHU
-  **おそ松さん16話**
全員 11695 +3 0
by FC2USER927026DWL

キーワード検索の回避

題名などにキーワードを利用しないことにより、
キーワード検索に引っかからないようにしている。

侵害対策 **3**

～違法配信対策・削除センター～

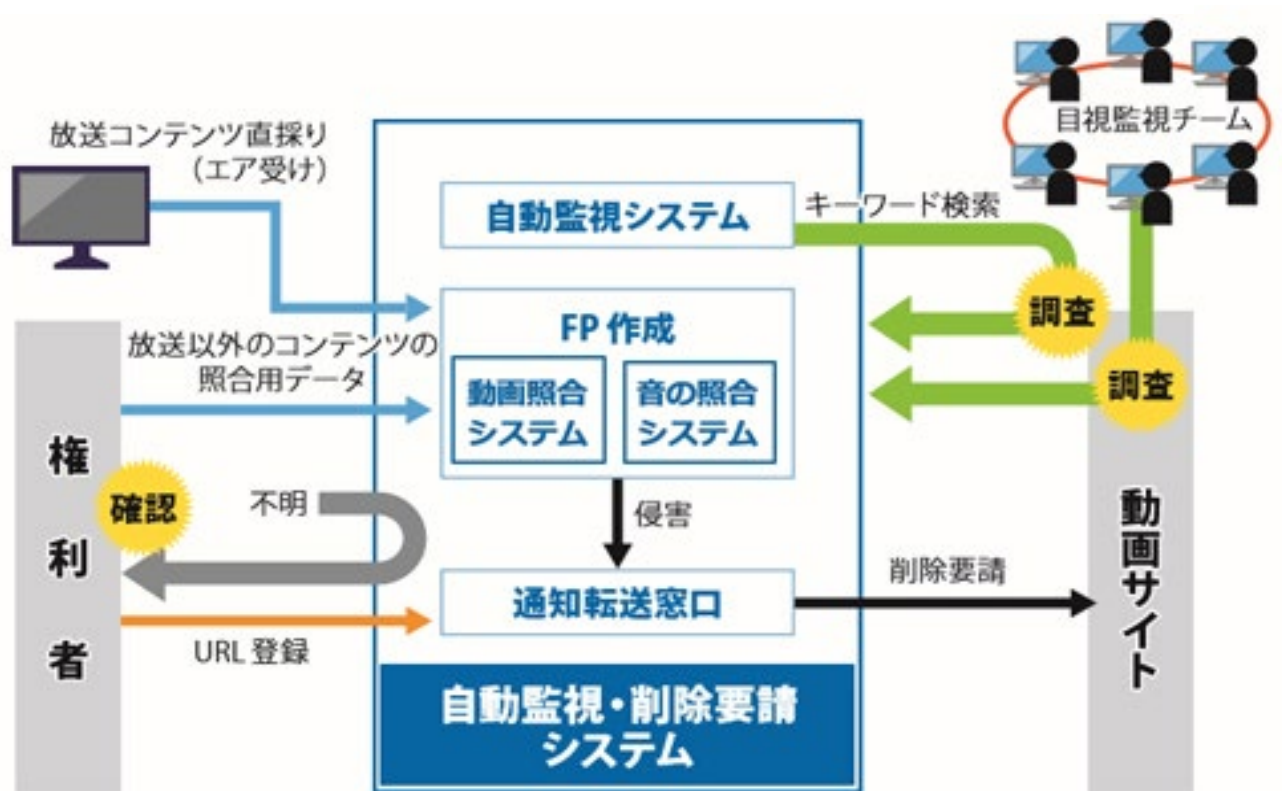
**より早く！より巧妙！より潜在的！
な権利侵害への対策**

CODA
自動コンテンツ監視・削除センター

侵害対策 3

～違法配信対策・削除センター～

・ CODA自動コンテンツ監視・削除センター 概念図



- ◆2016年6月から人的モニタリング (目視) の実証実験をスタート！
- ◆2016年7月からTV放送からFP作成 (エア受け) スタート。
- ◆2017年12月から音のFP スタート。

侵害対策 3

～違法配信対策・削除センター～

運営者への削除要請

サイト名	累計実績 (2011年8月～2023年3月)			2022年度実績 (2022年4月～2023年3月)		
	通知数	削除数	削除率	通知数	削除数	削除率
YouTube	610,835	609,014	99.70%	35,218	34,363	97.57%
Facebook	325,882	315,468	96.80%	98,975	94,367	95.34%
mp4upload	299,638	290,032	96.79%	224,413	224,334	99.96%
bilibili	179,894	174,222	96.84%	38,069	37,877	99.50%
dailymotion	156,519	156,479	99.97%	16,384	16,376	99.95%
youku	130,689	130,657	99.97%	8,689	8,689	100%
mega	113,922	113,922	100%	34,029	34,029	100%
pandora※	107,903	107,903	100%	706	706	100%
その他	1,385,893	643,756	-	314,588	117,806	-
合計	3,311,175	2,541,453	98.76%	771,071	568,547	99.04%

※Pandora：2023年1月31日にサイト閉鎖

国境を超えて益々複雑化するオンライン侵害



サーバー



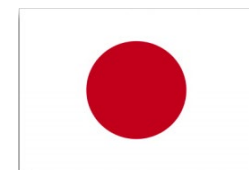
運営者



<http://www.anitube.se/>
ドメイン登録



専用アプリ



サイト運営者：ブラジル、サーバー所在地：アメリカ
ドメイン登録：スウェーデン
さらに、視聴専用アプリも存在している。

悪質なサイトの登場（背景）

侵害サイトの匿名運営を可能とするサービスの登場

ドメイン登録サービス 「Njalla」

- 2017年4月に営業開始
- 「完全な匿名性」が売り
- The Pirate Bayの共同創業者であったPeter Sunde氏が設立
- Njallaが購入したドメインの使用権をユーザーが購入する（あくまでドメイン所有者はNjalla）
→Njallaは開示を行わない

CDNサービス 「クラウドフレア」

- 分散型サーバーシステム（使用サーバーが分かりにくい）
- プロキシ（代理）サーバー
= 直接の発信者
- クラウドフレアの情報開示の際、サイト運営者に対してもその旨連絡されるため、運営者は即座にサーバーを移動

インターネットに対する基本的な知識と簡単な英語の読み書きができれば、
完全匿名の海賊版サイトの運営が可能！

Piracy 3.0 : 不正ストリーミング視聴機器の流行の可能性 ①

不正ストリーミング視聴機器 (ISD : Illicit Streaming Device)

通称 : KODIボックス

1. Piracy1.0
P2Pによる不正流通
2. Piracy2.0
ストリーミングによる不正流通
3. Piracy3.0
ISDによる不正流通



¥4,000～¥20,000程度で販売

オンライン上の侵害動画コンテンツをストリーミング受信し一般のテレビで視聴可能にするセットトップボックスと呼ばれる装置。

日本で放送される全ての番組(地上波、BS・CS全42局)がほぼ同時刻に世界各国で無料視聴することができるもの。

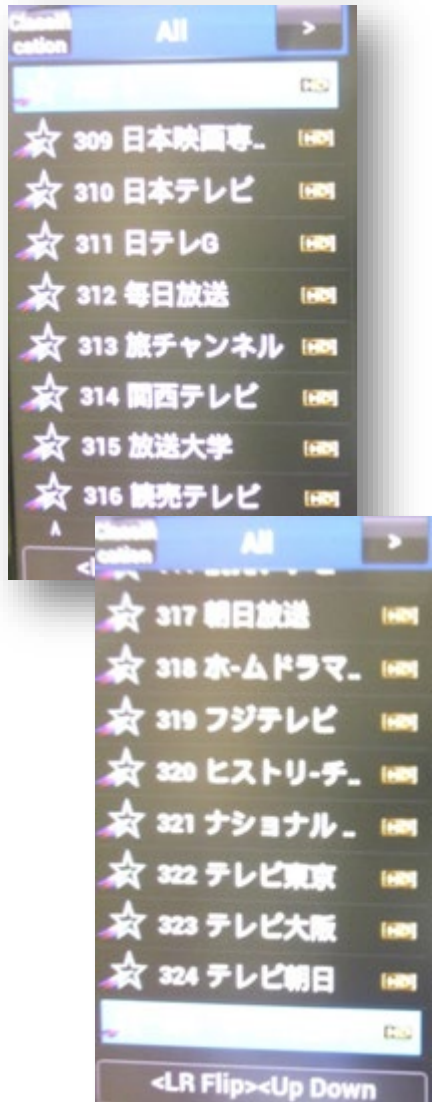
EU諸国を中心に世界各国でさまざまなテレビ番組が不正に視聴されることから問題視されている。*

*英国著作権団体FACT : <https://www.fact-uk.org.uk/tag/illicit-streaming-device/>

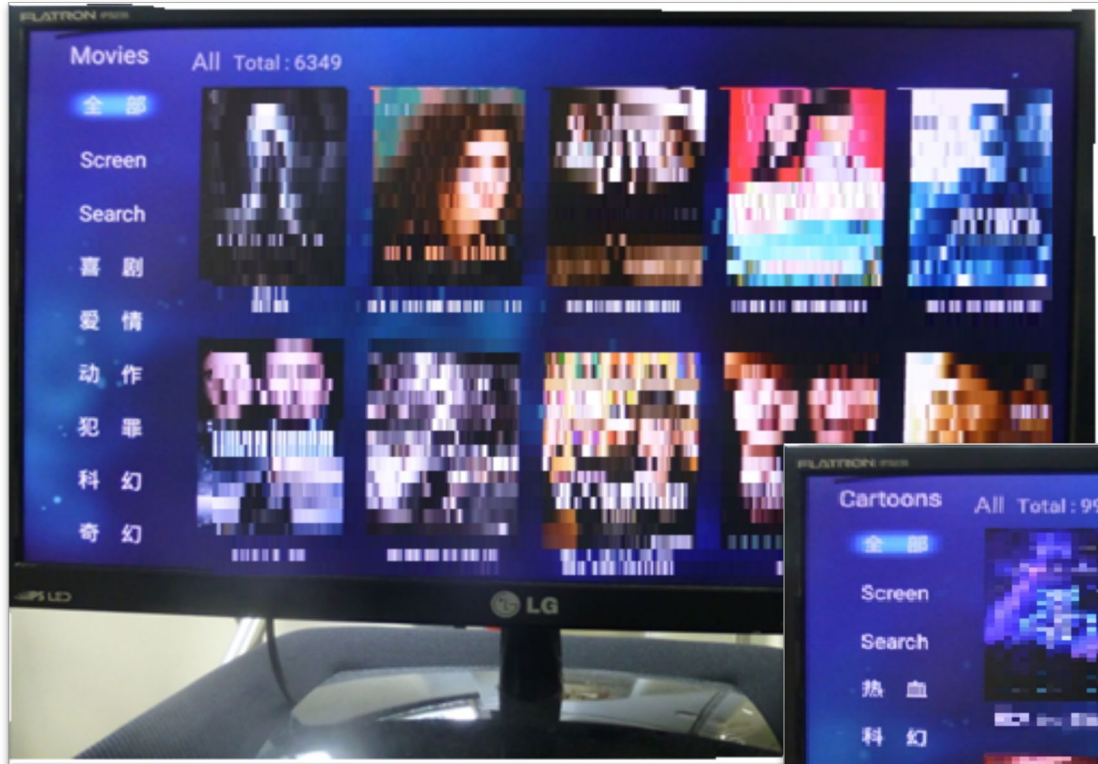
日本においても被害が表面化するのは時間の問題。

Piracy 3.0 : 不正ストリーミング視聴機器の流行の可能性 ②

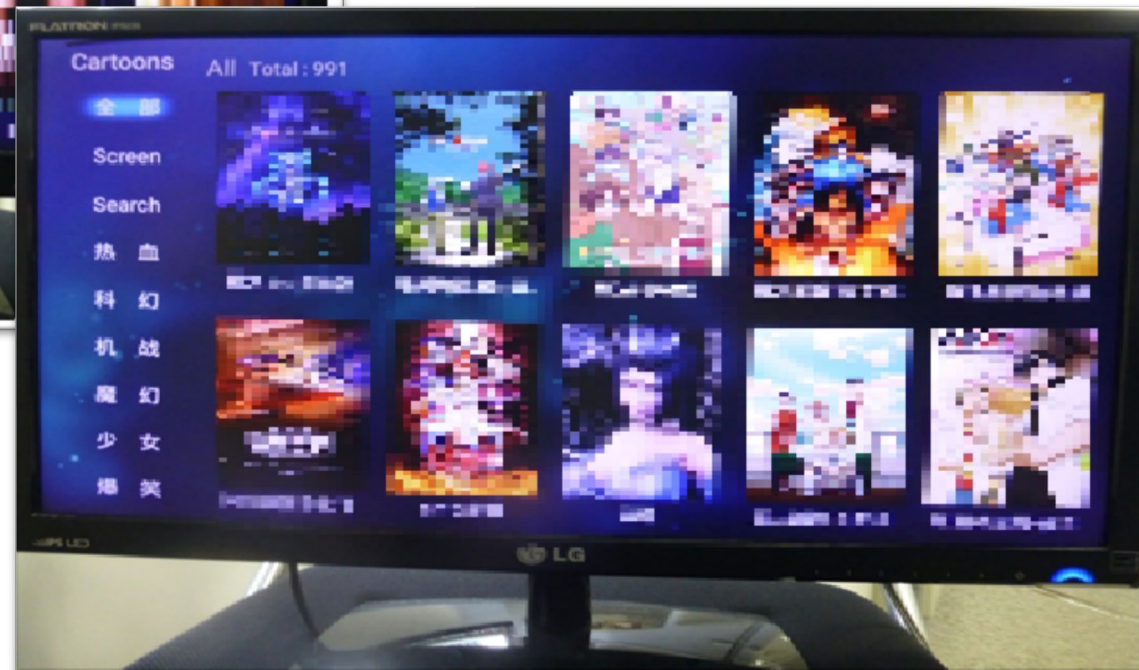
地上波・BS・CSの全てが視聴可



Piracy 3.0 : 不正ストリーミング視聴機器の流行の可能性 ③



海賊版サイトも視聴可



Piracy 3.0 : 不正ストリーミング視聴機器の流行の可能性 ④

CODAが関与した実際の摘発事例（台湾）

①2018年6月14日

ISDを販売し、さらに動画の違法アップロードも行っていたとして、台湾在住の男性4名、女性2名の計6名の容疑者を逮捕。

台北市、桃園市ほか計5カ所で家宅捜索が行われ、サーバ40台、衛星コード解除機10台、不正ストリーミング視聴機器「Qbox」100台、スマートホン、パソコン、帳簿などを押収。

日本コンテンツに係るデジタル放送対応の不正ストリーミング視聴機器の摘発は、世界初。

②2019年1月10日

ISDを販売する犯罪組織や、著作物の違法アップロード行為者などに対する初の一斉摘発を行い、著作権法違反、マネーロンダリング（資金洗浄）の容疑で計11名を逮捕。

台北市、八里区、北埔郷地区、桃園市、台中市、台南市、屏東市の数カ所で家宅捜索が行われ、ハードディスク40台、サーバ50台、ハブ30台、マルチメディア・オン・デマンド機器110台、復号化サーバ300台、衛星受信機300台、テレビカード受信機70台、Wi-Fi中継器3台、ISD300台、パソコン、スマホ及び会計記録を含む電子・衛星機器を押収（台湾での過去数十年間のなかで最大の押収量）。

CODAには世界各地域より同様の情報が寄せられている。

Piracy 3.0 : 不正ストリーミング視聴機器の流行の可能性 5

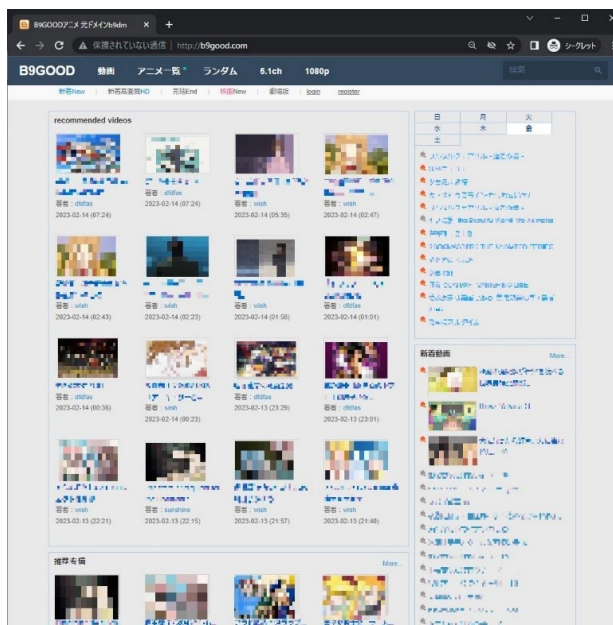
2019年1月10日、台湾・犯罪組織の家宅搜索



最近の事例 1

～2023年「B9GOOD」運営者ら4人を中国で刑事摘発～

中国江蘇省の公安局は、2023年2月14日、日本人向けアニメの海賊版サイトとして最大の規模を誇る「B9GOOD」を運営し、権利者に無断でアニメ等の作品を配信した疑いで、重慶市在住の無職男性A(33歳)の身柄を拘束し、取り調べを行った。また、2月18日～3月21日にかけて、同サイトを通じてアニメを中心に映画、ドラマなどの作品を権利者に無断で配信していた成都市在住の会社員女性B(30歳)、上海市在住の無職男性C(38歳)、福建省福州市在住の自営業女性D(34歳)に対する家宅捜索が行われ、それぞれ在宅にて取り調べが行われた。



CBEPで運営者に繋がる情報を入手

CODAが中国公安局に告発

CODA北京事務所が中国でNGO法人化。事業内容として「会員企業の正当な権利保護」が正式に認められたことから、CODAが日本の権利者に代わり当事者として告発

中国で捜査、刑事摘発

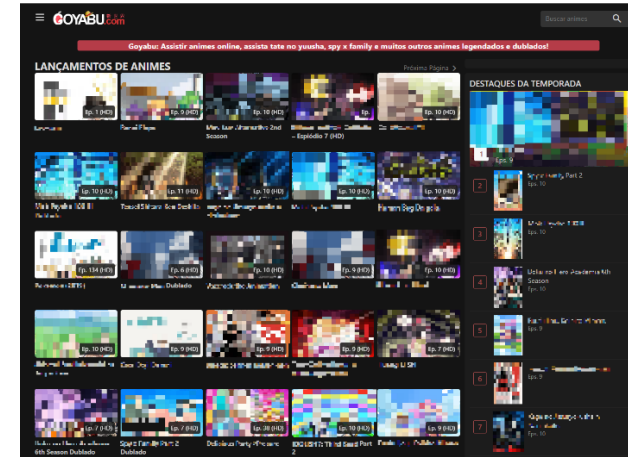
最近の事例 2

～2023年ブラジル「アニメ作戦」一斉摘発～

36の日本アニメ海賊版サイトが閉鎖

2023年2月から3月にかけて「goyabu.com」、「animeyabu.com」などブラジルにおける日本アニメの複数の悪質な海賊版サイトがCODA会員の告発によって閉鎖。

ブラジル政府は、2019年より官民協力による海賊版サイト対策「404作戦」を継続的に実施し大きな成果を挙げていますが、今回、この作戦の一環として日本アニメに特化した「アニメ作戦 (Operation Animes)」と命名された一斉摘発が初めて決行



閉鎖：合計36サイト

CODA関与

合計31サイト

家宅捜索による閉鎖

対象4サイト

関連9サイト

合計13サイト

ノック・アンド・トーク

対象9サイト

関連9サイト

合計18サイト

摘発を恐れ自主的に閉鎖

5サイト

31サイト中、22サイトは、ドメインを譲渡

CODAページへ誘導

CODA

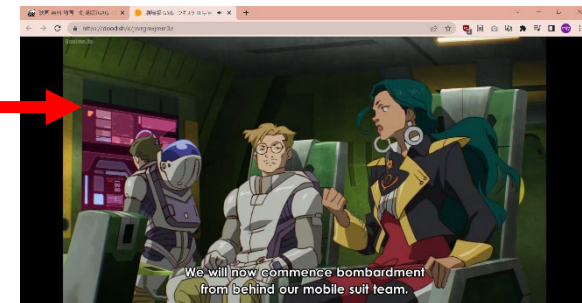
THIS WEBSITE HAS BEEN CLOSED
DUE TO COPYRIGHT INFRINGEMENT.

最近の事例 3

～著作権法改正で規制された「リーチサイト」の摘発～

2020年の著作権法改正で規制された「リーチサイト」の摘発一覧

NO	摘発日	取締機関	主な 対象コンテ ンツ	発表	摘発対象-年齢は逮捕 時
1	2020年11月19日	京都府警	アダルトビデオ	IPPA	大阪府の男性 (47歳) 京都府の男性 (44歳)
2	2022年1月24日	警視庁	アダルトアニメ		茨城県の男性 (37歳)
3	2022年2月1日	群馬県警	映画	CODA	大阪府の男性 (50歳)
4	2022年2月3日	警視庁	漫画	小学館	埼玉県の男性 (34歳)
5	2022年7月7日	群馬県警	映画	CODA	山形県の男性 (51歳)
6	2022年9月29日	北海道警	アニメ	CODA	東京都の男性 (57歳)
7	2022年11月15日 2022年11月29日	宮城県警	アダルトビデオ	IPPA	東京都の男性 (50歳) ↑ が代表の運営会社
8	2023年5月8日	京都府警	映画	CODA A JVA	京都府の男性 (59歳)
9	—	京都府警	テレビドラマ		大阪府の男性(52歳)
10	—	京都府警	映画		〃
11	—	京都府警	映画		佐賀県の男性(42歳)
12	—	京都府警	アニメ		東京都の男性(40歳)





最近の事例 4

～ガイドライン違反の「ゲームプレイ動画」アップローダーを逮捕～

- 宮城県警察本部生活環境課と南三陸警察署は、2023年5月17日、YouTube を通じてゲームプレイ動画やアニメを権利者に無断でアップロードしていた男性1名を著作権法違反の疑いで逮捕。
- 男性は、2022年、(株)ニトロプラスらが著作権を有するゲーム「シュタインズ・ゲート 比翼恋理のだーりん」がガイドラインで禁止しているゲームのプレイ動画（エンディングを含む1時間程度のもの）をYouTubeにアップロードし、広告収益を得ていた。
- (株)KADOKAWAらが著作権を有するアニメ「シュタインズ・ゲート」、東宝（株）らが著作権を有するアニメ「SPY×FAMILY」の動画について、それぞれ権利者に無断で編集し、字幕やナレーションを付けたいわゆる「ファストコンテンツ」もアップロードしていた。
- ゲームのプレイ動画の利用については、原則的には権利者の許諾を得る必要があり、無許諾でのアップロードは著作権侵害行為。特にストーリー性のあるゲームのムービーシーンのみを繋ぎあわせてゲーム内容が短時間でエンディングまで分かるように編集し、投稿する行為や、エンディングシーンだけを抜き出して投稿する行為は昨今問題視されている。

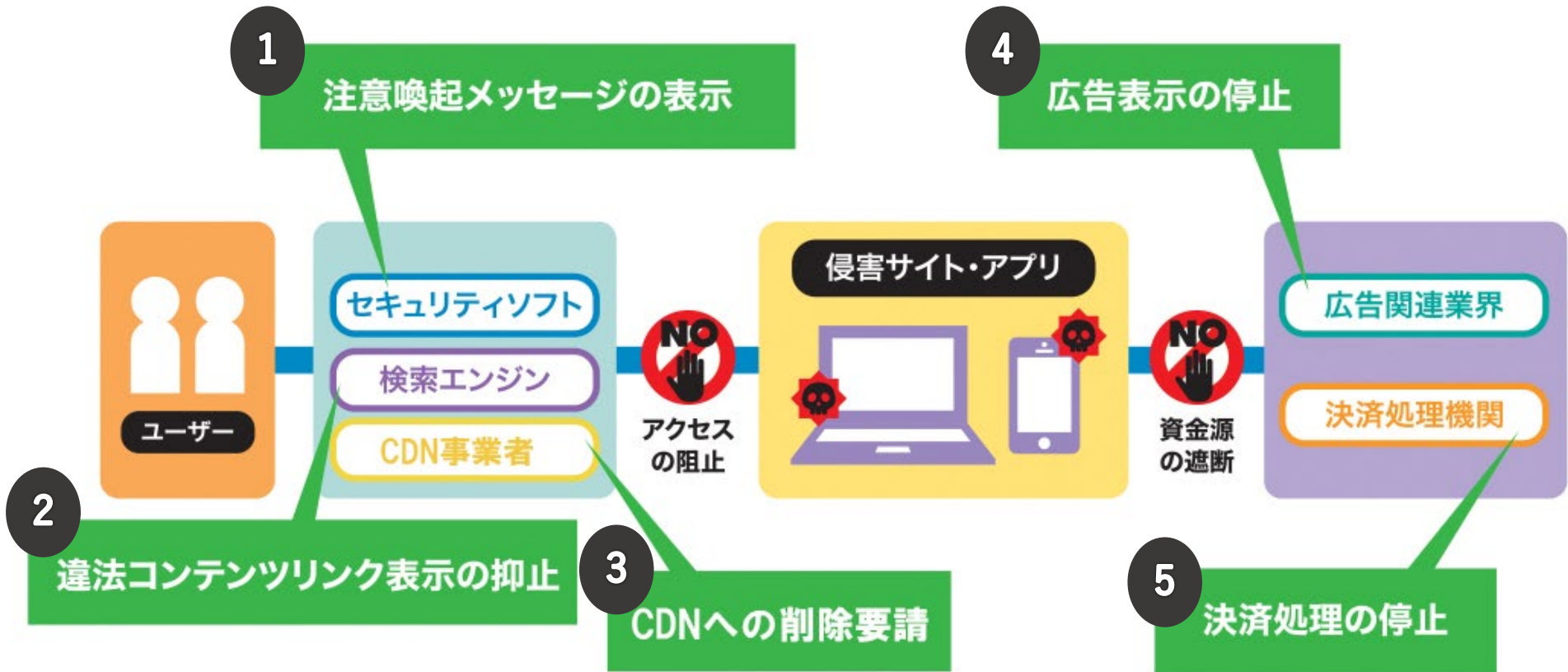
※現在、ゲームメーカー各社や各ゲームでガイドラインが定め、プレイ動画のアップロードを認めているケースも増えており、許可された内容に従えばゲームプレイ動画をアップロードすることができる場合もある。

今回対象となったゲームのプレイ動画は、前記の問題例に合致するような極めて悪質な事例。

侵害対策 6

～間接的対策～

CODAが実施している間接的対策



～間接的対策 1. フィルタリング(注意喚起メッセージの表示)～

海賊版サイト



④警告表示



ユー
ザー



**③セキュリティソフト等に
反映**

①発見

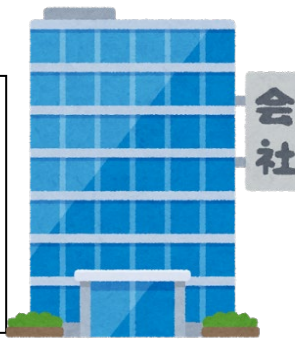


コンテンツホルダー



②情報提供

- 現在の協力先企業：
- トレンドマイクロ
 - ソースネクスト
 - セキュアブレイン
 - デジタルアーツ
 - BBソフトサービス
 - アルプスシステム



セキュリティソフト会社等



CODA
Content Overseas
Distribution Association

侵害対策 6

31

～間接的対策 2. 検索結果表示抑止（違法コンテンツリンク表示の抑止）～

Google : Trusted Copyright Removal プログラム

→2014年11月にCODAが取得
2022年度は、1,006,957件を申請

大量の削除リクエストを
継続的に提出可能

個別侵害URL への削除要請 → 検索結果から削除

↓
大量の申請

Googleの
広告ネットワークを
利用している場合は
広告も停止

サイト全体 降格シグナル → 表示ランキングの低下

侵害サイトトップページ
カテゴリページ 等

海賊版サイトトップページの検索結果表示について改善
(CODAとGoogleで連携して対応)

→ 検索結果から削除

2018年7月 Google等関係者との間で「著作権侵害コンテンツの検索結果表示に関する検討会」を発足。



CODA
Content Overseas
Distribution Association

侵害対策 6

間接的対策 3. CDN (コンテンツ・デリバリー・ネットワーク) への削除要請～

海賊版サイト



CDN事業者



ユー
ザー



削除要請

削除要請



CODA
Content Overseas
Distribution Association

一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構

Cloudflare (2022/4～2023/3)

Cloudflare Abuse Formを通じて送付した削除要請数：425,694件

削除要請は、Hosting Providerや運営者に即時にフォワードされるほか、要請者に対してもHosting Provider、Abuse Contact (メールアドレス) 情報が開示される。

- 開示された情報に基づき削除要請を送ってもほとんどのサイトは削除に応じない。
- Cloudflareに対し、指定したURLについて著作権侵害に「貢献」していることを指摘した上で情報開示だけではなく、サービス提供自体をやめるよう改めたが、Cloudflareは侵害行為を自身で判断することはできないとの立場上、裁判所の命令以外のサービスの提供停止は行わないとの説明があった。

侵害対策 6

～間接的対策 4. 広告出稿停止要請（広告表示の停止）～

関係省庁連名で各団体へ通知（2018年2月）

内閣府知的財産戦略推進事務局
警察庁生活安全局生活経済対策管理官
総務省情報流通行政局情報通信作品振興課
文化庁長官官房著作権課／文化庁長官官房国際課
経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課

支援

侵害
サイトの
リスト
（日本版IWL）



2018年2月15日

スタート
四半期に
一度更新

著作権関連団体9団体



CODAが代表して協議



広告関連団体 3団体



定期協議を開催

～間接的対策 4. 広告出稿停止要請（広告表示の停止）②～

WIPOアラートへの情報提供

「WIPOアラート情報共有プラットフォーム」(WIPOアラート)

- » 世界知的所有権機関（WIPO）が構築・管理する侵害サイトのデータベースプラットフォーム。
- » 著作権侵害対策の一環として侵害サイトへの広告出稿を抑止することを目的としている。

情報提供者（Contributors）

- WIPO アラートに協力し情報を提供している国は、イタリア、韓国、ブラジル、スペイン、ロシア、ウクライナ、そして日本などとなる。
- CODAは2020年9月23日にWIPOと合意書を締結し、2020年10月にWIPOアラートへ侵害情報の提供を開始した。

情報利用者（Users）

- WIPOアラートの利用者は基本的に広告主や広告事業者となり、WIPOと合意書を交わすことで利用者はプラットフォームへのアクセスが可能となる。
- GroupM（大手広告代理店）やSpotX（オンライン広告配信サービス提供事業者）などがWIPOアラートの侵害サイト情報を利活用している。

侵害対策 6

～間接的対策 5. 決済処理の停止～



凍結依頼



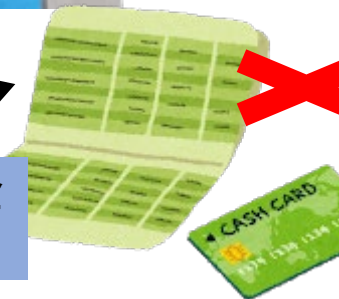
国内の
銀行口座

侵害行為者

ユー
ザー



海賊版購入代金
の振り込み



～取締機関との連携 ◆トレーニングセミナー～

累計実績（2005年1月～2023年3月）

開催地:	34 ヶ所
開催回数:	127 回
参加人数:	8,987 名



開催都市		開催回数	参加人数
中国	上海	8	698
	広州	4	374
	北京	14	928
	深圳	7	596
	武漢	1	104
	重慶	1	140
	成都	2	202
	瀋陽	1	71
	杭州	3	283
	大連	1	59
	青島	3	239
	福州	1	71
	貴陽	1	79
	寧波	1	42
	南寧	1	143
	廈門	1	70
	安慶	1	90

開催都市		開催回数	参加人数
香港	香港	19	1,459
マカオ	マカオ	7	262
台湾	高雄	4	119
	台中	3	93
	台南	1	48
	台北	15	709
タイ	嘉義	1	41
	バンコク	4	323
インドネシア	チェンマイ	1	95
	ジャカルタ	9	732
マレーシア	スラバヤ	1	61
	クアラルンプール	3	287
	ベナン	1	76
	ジョホールバル	1	78
ベトナム	コタキナバル	1	57
	ホーチミン	1	75
	ハノイ	4	376

日中韓3カ国 「知的財産を守ろう」 協同キャンペーン

- 子ども向け／中高生以上向けのポスター、動画をそれぞれ作成
- 子どもたちから大人まで広く皆さんが「海賊版や違法サイトを見ない・買わない」ことがもっとも有効な解決策であることを分かりやすく解説
- 2018年3月24日(土)0:00スタートし、YouTube動画再生数は、公開から5日で12万回を突破
(経済産業省 日中韓文化コンテンツ産業フォーラム共同事業)

不正商品対策協議会 (ACA) の活動

- 著作権を守ろう！
ポスターコンクールの実施
(警察庁・文部科学省後援)
- 「ほんと？ホント！フェア」
を全国各地で開催
(知的財産戦略本部はじめ関係各省後援)



～啓発活動(海外) ◆消費者向けイベントの開催～



消費者対象の著作権啓発イベント開催実績

2010年3月北京市（王府井）、2011年3月上海（浦東）、2012年3月北京市、2014年2月ジャカルタ、台北、2015年2月バンドン、同11月バンコク、2016年2月バンコク、2017年7月クアラルンプール、同9月マハナコーン、2018年1月ホーチミン、同7月クアラルンプール、同11月ハノイ、2019年7月クアラルンプール、同10月ハノイ、2020年7月クアラルンプール、同9月バンコク、2021年3月ジャカルタ、2022年2月ジャカルタ及びクアラルンプールで開催した。

正規流通促進への取組 4

～教育事業 ◆ 「10代のデジタルエチケット」～

<https://digital-etiquette-japan.com/>



経済産業省受託事業

CODA・一般社団法人STEAM JAPAN制作
前田哲男弁護士（染井・前田・中川法律事務所）監修

- 2023年4月、主に日本の中高生を中心とした10代の若者たちに向けた、コンテンツの正規流通と著作権侵害に関する本質的な理解促進を目的として、**PBL型教育プログラム**「10代のデジタルエチケット」の提供を開始 ↓

生徒が現実世界に主体的に関わることで自ら問題を見つけ、その解決法を考えるプロセスに焦点を当てた課題解決型学習として、欧米を中心に積極的に採用されている教育方法

1コマ目 50分

「10代のデジタルエチケット」って何？

- コンテンツとはなにか・著作物とはなにか・クリエイターの権利とはなにか？
- 権利の侵害と現状、海賊版
- ミニワーク【著作物はどれでしょう？】
- グループワーク・発表
- 解説・まとめ

2コマ目 50分

好きなクリエイターの活動が危うくなっているかも！

- 高校生「アイさん」のストーリー-個人ワーク：ジャーナリング
共感できる？何が問題なんだろう？
- 映画監督「トムさん」のストーリー-個人ワーク：ジャーナリング
もし自分がトムさんの立場だったら、どう思う？
- グループトーク・グループワーク
- 全体発表・まとめ

正規流通促進への取組 5

～正規流通促進 ◆正規版流通商談会～

動画投稿サイト、動画配信サイトと正規流通の契約を結ぶことによって、自社サイト上の違法コンテンツを自ら削除することにつながる。



◆日本国内の権利者と中国サイトによる“直接的な顔合わせ”の場

権利者とサイトの正規版流通商談会

2012年2月 Youku、iQIYI、56、Tudou 4社 / 日本側コンテンツホルダー 12社

2012年8月 youkutudou、iQIYI 2社 / 日本側コンテンツホルダー 8社

2013年12月 youkutudou、iQIYI、sohu、tencent、Pandora 5社 / 日本側コンテンツホルダー11社

2014年12月 youkutudou、iQIYI、sohu、tencent、FOUNDER 5社 / 日本側コンテンツホルダー12社

2016年2月 youkutudou、iQIYI、方正 3社 / 日本側コンテンツホルダー 9社

2017年2月 youkutudou、LeTV、iQIYI 3社 / 日本側コンテンツホルダー 3社

2019年3月 中国文化伝媒集团有限公司

2019年9月 ファーストブレイブ（冠勇科技）

2019年12月 MIGU（咪咕文化科技有限公司）

ご清聴
ありがとうございました。

TM & © 2023 Content Overseas Distribution Association All Rights Reserved. Any unauthorised use of any part of this literature shall constitute a criminal offense. Should you like to copy, quote or in any way utilise any part of this literature, you must first obtain Content Overseas Distribution Association's prior written consent. Intellectual property rights in and to the images contained herein belong to the owner of such respective image.